



(講義風景)

(輝山会記念病院；ホームページより)



□ メッセージ

総合診療科基幹プログラム責任者 (総合内科管理部長 武田直也)



総合診療は、地域社会を支える診療所や小規模病院において在宅医療や緩和ケア、あるいは高齢者ケアといった医療サービスを提供しているいわゆる「家庭医」が担うものだと思いますか？超高齢化している現代社会で求められる多様な医療サービスはもはや「家庭医」だけで提供できるものではなくなってきています。

刈谷豊田総合病院のような急性期の、かつ大規模総合病院にあっても、柔軟にそして包括的な地域医療支援を積極的に担っていく必要があります。総合診療部門(総合診療科・総合内科等)を有する病院は、時代の要求にマッチした、ある意味“最先端”を行くとも言える総合診療を担う医師である「ホスピタリスト」に活躍の場を与えています。臓器別でない病棟・外来診療において複数の健康問題を抱える患者の包括ケア、がん・非がん患者の緩和ケア、幅広い一般救急ケアを提供できる医師と一緒に目指しましょう。総合診療Ⅰ研修で「天竜の清流を脚下に臨む美しい自然」を満喫できることも当院プログラムの魅力のひとつです。

□ 募集要項

・採用予定人数	2人
・給与／月額	55万～59万円程度 (他に諸手当、および賞与を支給する)
・当直回数／月	救急外来医 3～4回
・当直料／回	2.7万～5万円
・その他	宿舎あり 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労働者災害補償保険
・応募連絡先	担当者 臨床研修センター 中村 電話番号 0566-25-8345 Eメール KTGH.kenshu@toyota-kai.or.jp

病院長名	田中 守嗣
所在地	〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町5丁目15番地
交通案内	JR東海道線・名鉄三河線で刈谷駅(いずれも名古屋駅より約20分) 南口より徒歩15分／刈谷市の公共施設連絡バス(無料)

□ 病院の特徴

当院は1962年に設立され、刈谷市・高浜市並びに豊田自動織機などトヨタグループ8社によって運営されています。病床数704床、診療科30科目を有し、救急車搬入数は県下有数で年間8,700台を、手術件数は年間6,900件を超えます。

中心となる医療は、急性期医療、専門外来、がん・循環器疾患・脳血管疾患などに対する手術、外来がん化学療法、強度変調放射線治療(IMRT)専用装置「トモセラピー」などによる放射線治療、高度な検査などです。2011年には救命救急センター、災害拠点病院に指定されました。愛知県がん診療拠点病院にも指定されており、がんに対して腹腔鏡や胸腔鏡、内視鏡下手術支援ロボット「ダヴィンチ」による低侵襲手術を積極的に行っています。緩和ケアについては外来から緩和ケア病棟まで十分に整備しています。

□ 研修プログラムの特徴

【特徴】

1. 専攻医が目指すもの

総合診療部門(総合診療科・総合内科等)を有する病院における「ホスピタリスト」を目指します。

2. プログラム概要

研修期間は3年。構成は以下の通り、

内科:12か月(刈谷豊田総合病院)

小児科:3か月(刈谷豊田総合病院)

救急科:3か月(刈谷豊田総合病院)

総合診療Ⅰ:6～12か月(輝山会記念病院)

総合診療Ⅱ:6～12か月(刈谷豊田総合病院)

3. 総合診療Ⅰ(へき地に該当する医療圏にある病院での研修)

長野県飯田市の輝山会記念病院(病院以外に3つの診療所を運営)にて外来、病棟、在宅医療研修

4. プログラム修了後の進路

医局への入局義務はなく、プログラム修了後は刈谷豊田総合病院総合内科スタッフとして診療と教育を継続します。希望者には大学院進学等についてもサポートします。

〔連携施設〕

輝山会記念病院

[当院ホームページ](#)